

1 月 26 日 (月) 教科担任制

【よりよい方向へ導くために】

宿題忘れに困っている先生、家族もいるかもしれません。きっと子どもも悩んでいるのではないのでしょうか。例えば、ゲームに没頭して、家族から「宿題やった?」と聞かれ、「やったよ」伝え、ゲームをし続け宿題をすっかり忘れ時間が経つ。感情で叱るより、「見せて」と事実を確認し、自分を振り返ることのコミュニケーションが大切だと思いませんか。ごまかしや嘘が習慣化すると、その子自身の信用が損なわれ、結局は他者から否定的な評価として返ります。大人は子どもたちをよりよい方向へ導きたいものです。



令和 8 年度児童会役員が決定しました☆名前が呼ばれるとその人を見て、盛大な拍手がでける素敵なクラス。きっと 19 名全員がリーダーとなり、役員とともに言動を起こすことでしょう。

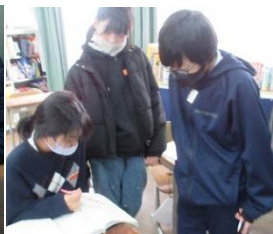


自身の似顔絵がとってもリアルに描けました。



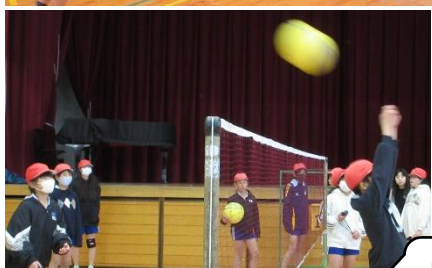
人数が少ないからこそ一人ひとりが張りのある声を出しています。





筆者が考える想像のスイッチについて学び合っています。

「書く」ことは、自分の学びを整理すること。自分と向き合う時間です。スラスラと書く姿が頼もしい。



昨年度、取り組んだ6年生が5年生へ伝えながら、練習、ゲームへと取り組んできました。審判等も含め、全員が各役割を覚え、学ぶ合同体育のよさを実感♡



「中」を読み、装置や風船の特徴、打ち上げの結果を教科書から見つけ、表にしてまとめていくことで、見える化しています。

